

< Vol.19 の記事 >

総会の報告 他

2002年定例総会が、相川会長(さいたま市長)が出席され、7月14日に開催されましたので、その結果をご報告いたします(一部、7日に開催された理事会での質疑等もあわせて報告します)。

日時: 2002年7月14日午後5時~

場所: 県立浦和高校麗和会館

出席: 27名

【会長挨拶】

Wカップも無事終わり、いろいろな関連行事も無事行え、とてもよかったと思います。

浦和SCは平成3年に設立され、10年が経過しました。生涯スポーツの推進役として、今後はNPO法人の取得なども予定していますが、そのためには会員の皆様の理解と協力が必要です。

平成16年の埼玉国体では、さいたま市は9種目の会場となることが予定されており、県内でもスポーツ文化の牽引役であると思われます。今後もスポーツ環境の充実に力を入れていきたいと思っています。

【総会の成立】

池森副理事長より、「定足数87名のうち、出席21名、委任状29名で本総会は成立いたしました」と報告されました(定足数: 成人会員数 + 役員数)。

【2001年度事業及び決算報告について】

事務局より2001年度事業報告及び決算について説明をした後、田島監事より「会計処理は正確かつ適正に処理されている」旨の会計監査報告がなされました。

質疑応答、意見交換の概要は以下のとおりです。

Q: 未収金は回収できているのか

A: 決算書で計上している未収金は、会費の未納分のことではなく、3月会費を月末に請求しているが、金融機関の休みなどの関係で、入金が4月になったものであり、3/31現在で通帳に記載されていないものである。いわゆる、会費の未納は、以前と比べるとかなり減っている。

A: 予算に近い形で決算が行われており、この2年間は健全な状態で立ち直ってきているというコメントを監事からいただいている。

この後、全会一致で2001年度事業及び決算報告は承認されました。

【2002年度事業計画及び予算】

2002年度事業計画及び予算案について事務局より説明した後、以下のような質疑応答、意見交換が行われました。

Q: 指導者謝金が昨年度の倍近くになっている。

A: JYの平日指導の外部委託をやめ、学生のアルバイトコーチを増やした。目が届くように、人数も増やしている。安全面から一人ではなく、なるべく複数人数となるようにしている。また、昨年よりもJYでは金曜日、Yでは月曜日(昨年は自主練習)と金曜日と練習日が増えている影響もある。

Q: 指導者育成とあるが、資格取得には費用がかかるがこれは見込んでいるか? また、資格をとったものはクラブの運営を手伝うのか?

A: S級などは何十万もかかるので想定していないが、地域C級、準指などについては半額補助として見込んでいる。強制はしていないが、後輩の指導に活かしてくれるものと考えている。

Q: サッカー広場の指導方針や内容は詳細に検討されているか?

A: 指導委員会などで検討していくこととするが、あまり深刻には考えていない。遊び場的な雰囲気で行っていききたい。あくまでも小学生へのサッカーの場の提供であり、指導・・・といった感じではない。

Q: 継続性も大切であるので、飽きてしまわないかが心配である。

A: 生涯コースのようなとらえ方もあると思う。やりながら様子をみていこうと思う。

Q: 一人の指導者で何十人もみることが可能か?

A: やり方によって不可能ではない。注目を集めるようにすれば良い。

Q: 会費が高いのではないか?

A: 儲けは考えていないが、保険や用具、会場費、バイト代などを考えた。また、幼稚園や低学年向けのスクールなどの世間相場(週1回で

5,000円程度)からみても、それほど高いとは思っていない。しかし、小学生の親からみてもそのような意見があるのであれば、再考の余地はある。

以上のような議論の後、案については全会一致で承認されました。

【NPO法人化について】

NPO法人化について、以下のような意見が出されました。

Q：車両の寄付などを受けるためにも、ぜひNPO法人化を早期に実現してほしい。

A：会則や会計システムなど、NPO法人格の申請に必要なベースはかなりそろっていると思う。後は、会員の盛り上がりなどを図りながら、法人格の取得を早期に実現したい。

【さいたま市スポーツ企画課長のお話し】

さいたま市スポーツ企画課小池課長にアドバイザーとしてご出席いただき、意見をいただきました。「Wカップも終わり、次に市内で進めることは生涯スポーツの環境づくりでもあると考えている。駒場サブの利用についても、有効活用が図られるのは望むところであり、関係機関と調整の上、いろいろと進めて欲しい。」

【その他】

先だって(7日)行われました理事会においても、ほぼ同様の意見交換が行われました。この中で、新井副会長(光和観光バス(株)会長)から、マイクロバス寄付のお申し出もいただきましたが、何より受け皿の整備(法人化の取得など)が重要であることが再確認されました。

以上が、2002年度定例総会における主な審議状況です。ご不明な点等ございましたら、遠慮なく事務局までお問合せください。

【大きいドリンククーラーをいただきました】

戸苅理事のお力添えにより、大塚製薬より、15ℓの大きなクーラーをいただきました。ありがとうございました。さっそく先週末より活躍しています。

入れ物にあわせて氷が必要となりますが、この氷代が馬鹿になりません。皆さん、週末の練習参加時は、ペットボトルや牛乳パックの上を切り開いた容器に氷をつくって持ってきてください! 大型クーラーに入れて冷たい水をつくりましょう!

【ユースリーグ日程決まる】

関東ユースリーグの残りの日程が以下のとおり決

定しました。

8/4 10:30～ 駒沢第二 vs トリプレッタ

8/11 19:00～ 藤沢秋葉台 vs FC湘南

8/19 17:15～ 駒場サブ vs 綾瀬FC

8/30 17:15～ 駒場サブ vs 杉並アヤックス

1年生が18名も加入し、にわかに活気づいているユースコースです。駒場サブも平日ですが2回あります。夏休みでお時間の取れる方は、ぜひ応援にきてください。

【参加・協力をお願い】

小学生向けサッカー広場開催!

総会資料でも紹介していますが、小学生(4～6年を対象)としたサッカー広場を開催することにしました。8月中は主に水曜日の夕方に行い、体験期間として無料で行います。

最初は様子かわからずに、何かと苦労もあるかと思しますので、会員の皆様のご支援、ご協力をお願いします。お時間の許す方はぜひ、手伝いにきてください。

さいたま市に地域SCを創る会

市内の各種のスポーツ関係者ととも、「さいたま市に総合型地域スポーツ・レクリエーションクラブを創る会」を発足しました。当面の連絡担当を浦スポが担うこととなりました。

次回合会は8月4日(日)19時より開催されます。どなたでも参加自由です。お知り合いでも関心のある方がいらっしゃいましたら、ぜひご紹介ください。仲間が増えれば、それだけ実現に一歩近づきます。

地域での理解の醸成と認知度の向上が、スポーツ環境の整備に役立ち、結果として会員の皆さんが生涯にわたって球を蹴り続ける環境づくりにきっと役に立ちます。

【夏季合宿申し込みをしてください】

ユース、ジュニアユースの夏期合宿を8月23～25日に開催します。希望者は申し込み手続きを早急に行ってください。

【警告! ボールが急激に減っています】

ボールが急激に無くなっています。限られた予算の中で、新しいボールをどんどん買うわけにはいきません。用具を大切にしてください。

浦和SCニュースは、クラブ内の情報交換を図ることを目指して発行しています。外部へのPRにもどんどん利用してください。必要があれば部数をお送りします。事務局までご連絡ください。